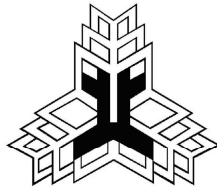


# 葉の花



平成30年度学校教育目標  
心ゆたかに たくましく  
重点目標  
「よく聴き よく考え 実践する子」

伊豆の国市立長岡北小学校学校だより  
30/10/23号 Tel 055-948-1062

## 平成30年度 全国学力・学習状況調査をふりかえって

4月17日、全国の小学校6年生を対象に全国学力・学習状況調査が行われました。下の6つの調査を行いました。

県・全国平均を上回る ○ 県・全国平均を下回る △

国語 A 主として知識	国語 B 主として活用	算数 A 主として知識	算数 B 主として活用	理科	学習・生活状況等 質問紙
○	△	○	○	△	

\* 理科の調査については、3年に1回行われています。  
各調査ごと、課題と対策を挙げてみます。

### 【国語A 主として知識】

- ◇ 情景描写から登場人物の心情を読み取る。  
武鹿悦子さんの『くらやみの物語』から出題されました。  
「草がそよぎをとめ、草の穂波の向こうに沈む夕日が、あたり一面を火の海にしている。」この一節から、主人公コウタのいかり、悔しさを読み取るものです。国語の教科書から、物語文が減っているのも事実です。情景描写から心情を読み取る学習活動を工夫するとともに、子どもたちの読書活動を充実させていきたいと思ひます。
- ◇ 主語・述語の関係
  - ぼくは、校庭で野球の練習を毎日がんばりました。
  - × 反省点は、用具の手入れをあまりしませんでした。  
子どもたちの書く文章によく見られる誤りです。我々、大人も一文が長くなるほど、主述の誤りが生じやすくなります。日記、作文指導などを通して、指導を継続していきます。

### 【国語B 主として活用】

- ◇ 「言葉の使い方を見直すために、話し合う」話し合いの場面から出題されました。「役不足」の意の取り誤り、「今年もよろしくお願ひします」を「ことよろ」と省略すること、「全然いい」や「見れる」などの言葉が話題として挙がっていました。ここでは、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる力が要求されています。
  - ・ 話し合いを受け、今後自分がどのように言葉を使っていきたいかを文章でまとめる問題が出ています。条件として北川さん（言葉は乱れている。「ことよろ」等の省略）、小池さん（言葉は乱れていない。時代によって使われ方が変わる。）、いずれかの意見をとりあげ、自分の考えをまとめるというものです。ここでの誤りの多くは、どちらかの意見をとりあげず、自分の考えのみを書いているというものです。授業の中でも、相手の話を聴き、自分の考えと比べ、共通点や相違点などを整理し、自分の考えをまとめる力をつけていきたいと思ひます。
- ◇ 給食の献立であるすまいの入った「かみかみ和え」を保護者にむけ、おすすめする文章を書くという設定です。「かみかみ和え」はおいしいだけではなく、むし歯を防ぐ効果があることを、以前に保健室の先生から聞いた話のメモをもとに書くというものです。
  - ・ メモには「食べ物をよくかむと…」①脳の働きが活発になる。②唾液が出て、口の中を清潔に保ち、むし歯になりにくい。③満腹感が得られ、食べ過ぎにならない。④薄味の食事に慣れることができる。⑤唾液が増え、消化がよくなる。一と書かれています。この中で、「むし歯を防ぐ効果」を伝えるためには、②をピックアップしなければなりません。目的や意図に応じて、文章の中心を明確にして書く力が求められています。

【算数A 主として知識】

- ◇ 3桁の整数の大きさを比べます。562と5□3、562より大きい数になるために、□に入る数字を全て挙げなさいという問題です。
  - ・ 誤答の多くは、6・7・8・9のうち、6を見落としているものです。一の位の数字への注意不足です。実際□に数字を入れてみるなど、学習作業に速さだけでなく、丁寧さを求めています。
- ◇ 8㎡に16人、5㎡に9人 シートの面積と人数からこみ具合を比較する問題です。
 

A  $16 \div 8 = 2$  B  $9 \div 5 = 1.8$  2つの式が提示されています。

  - ・ 2と1.8の単位は㎡なのか、人なのかによってどちらがこんでいるか、考え方が異なってきます。機械的に、かけ算・わり算は前の単位となるという覚え方ではなく、授業では式から友達の考えを読み取る活動を取り入れています。簡単な数字におきかえてみる(6人÷2㎡=3人)ことや、絵・図をかいてみることも算数の力の向上につながります。論理的な思考力を深めていきたいと思えます。

【算数B 主として活用】

- ◇ あいさつ運動の結果に関するグラフが、学年ごと棒グラフ、帯グラフで提示されています。グラフが示す内容を読み取る問題です。
  - ・ 棒グラフは実数を、帯グラフは割合を示していることを理解しているかが第一ハードルとなります。あいさつ運動に進んで取り組んだ実数は1・2年生が一番少ないが、割合としては一番多いこととなります。算数以外の教科でも、グラフから情報を読み取ったり、グラフにして情報を発信したりする学習活動に取り組んでいきます。

【理科】

- ◇ 手は体の他の部位に比べ、なぜ細やかな作業ができるのでしょうか。答は多くの関節があるからとなります。
  - ・ 「うでを曲げたりすることができる骨と骨のつなぎ目」のことを何といいますか。正解は前述の関節となります。(4年学習内容)各教科では押さえるべき用語があります。素数とは(5年算数)1とその数自身のほかに約数がない数。1は素数としない。1など授業でも発表時、「算数用語を使おう。」などと呼びかけています。各教科とも、用語の押さえを確かなものにしていきたいと思えます。

【学習・生活状況質問紙から】

合計62の学習・生活状況質問紙から、評価の高かったもの、低かったものをとりあげてみます。

評価の高かったもの	評価の低かったもの
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分には、よいところがある。</li> <li>・ 将来の夢や目標を持っている。</li> <li>・ 学校のきまりを守っている。</li> <li>・ 朝食を毎日食べている。</li> <li>・ 地域の行事に参加している。</li> <li>・ 各教科への学習意欲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。</li> <li>・ 家の人と学校での出来事について話す。</li> <li>・ 大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりする。</li> <li>・ テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る。</li> </ul>

本調査結果を受け、学校生活、授業の改善に努めてまいります。引き続き、地域・保護者のみなさまの御協力をおねがいたします。

本調査の問題・解答はインターネットでも見ることができます。「全国学力・学習状況調査」で検索してみてください。